大津市「水害ハザードマップ」

Otsu Flood Hazard Map

瀬田学区 Seta District

本マップは、大きな河川だけでなく、中小河川の氾濫や、身近な水路などの内水氾濫により、浸水の危険性がある箇所を示しています。
その他、避難所などの防災情報も記載しています。
下記の凡例を参考に、ご覧ください。

種類	名称	対象とする災害の種類 地先の安全度マップ1/200	連絡先
指定緊急避難場所	瀬田小学校グラウンド		—
	瀬田中学校グラウンド		—
	瀬田幼稚園グラウンド	○	—
指定緊急避難場所兼指定避難所	瀬田市民センター	○	545-2480
	瀬田小学校体育館	○	545-2581
	瀬田中学校体育館	○	545-8001
	瀬田幼稚園	○	545-4201
指定避難所	（福）東老人福祉センター	—	545-5970
	（福）瀬田児童クラブ	—	543-0058

指定緊急避難場所：災害の危険から逃れるための場所(災害種別ごとに指定)
指定避難所：避難された方等に一定期間滞在してもらうための施設
※（福）印は、指定福祉避難所を示しています。
※開設する避難所は市で判断し、避難情報と合わせて発表します。
（全ての避難所が同時に開設するわけではありません。）
※避難所の最新情報については、市ホームページの「防災ポータルサイト」からご確認ください。

「防災ポータルサイト」

＜ハザードマップをご覧いただくに際して＞

1.掲載している危険箇所は、被害の可能性があるおおむねの範囲をお知らせするものです。
2.学区の範囲は必ずしも通学区域とは一致しない場合があります。大津市では学区ごとに避難先を指定していません。

＜地先の安全度マップについて（滋賀県）＞

・滋賀県流域治水の推進に関する条例に基づき、県内の各地点においてどのくらいの水害リスクがあるのかを滋賀県がシミュレーションにより求めた図です。
・本マップでは、200年に1度程度の降雨（河川の流域に1時間最大131mmの雨が一様に降る想定）を反映しています。
・浸水想定区域については、今後の河川整備の進捗や土地利用の変化などを ふまえて、おおむね5年ごとに滋賀県が更新する予定です。

凡　例
Legend

- 指定緊急避難場所 Emergency Evacuation Area
- 指定緊急避難場所兼指定避難所 Emergency Evacuation Area and Evacuation Shelter (For Temporary Stay)
- 指定避難所 Evacuation Shelter (For Temporary Stay)
- 消防署 Fire Station
- 消防分団詰所 Fire Brigade Station
- 警察 Police Station
- 医療施設（病院） Medical Facility (Hospital)
- アンダーパス等 Underpass
- 主要な道路（国道・県道） Main Route

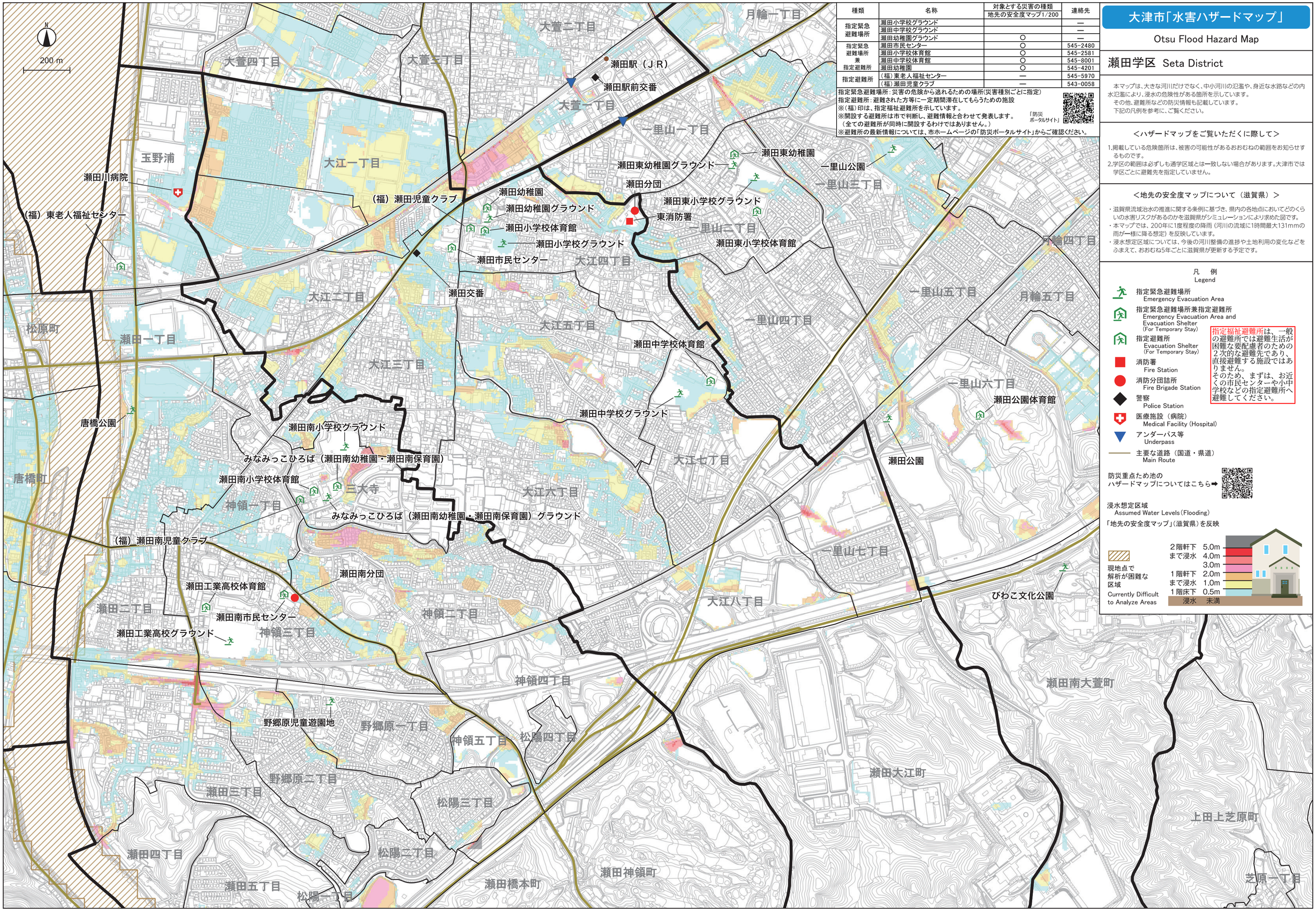
指定福祉避難所は、一般の避難所では避難生活が困難な要配慮者のための２次的な避難先であり、直接避難する施設ではありません。
そのため、まずは、お近くの市民センターや小中学校などの指定避難所へ避難してください。

防災重点ため池のハザードマップについてはこちら➡

浸水想定区域
Assumed Water Levels (Flooding)
「地先の安全度マップ」（滋賀県）を反映

現地点で解析が困難な区域
Currently Difficult to Analyze Areas

２階軒下まで浸水	5.0m
	4.0m
	3.0m
１階軒下まで浸水	2.0m
	1.0m
１階床下浸水	0.5m
	未満



令和４年（2022年）３月　大津市